

新しい薬学をめざして

Vol. 54 No. 7
2025.10.1

発行 新薬学者集団

〒555-0024 大阪市西淀川区野里3丁目6-8

E-mail sigma-info@faruma.co.jp

一般社団法人大阪ファルマプラン 気付

郵便振替口座 01090-8-16463

TEL 06-6477-8088 (担当 廣田) FAX 06-6477-8090

URL <http://pha.jp/shin-yakugaku/>

声明

2025年8月1日

日本学術会議を特殊法人化する法案の成立に断固抗議します

新薬学者集団

代表 藤竿 伊知郎

〒555-0024 大阪市西淀川区野里3丁目6番8号

(一社) 大阪ファルマプラン あおぞら薬局気付

<https://pha.jp/shin-yakugaku/>

2025年6月11日、参議院本会議において、日本学術会議を国から独立させるための法律が、自民・公明・維新などの賛成多数で可決・成立しました。

日本学術会議は「学者の国会」とも称され、政府から独立して政策提言や科学の啓発活動を行う「国の特別の機関」として活動してきました。今回の法案の成立によって、特に、活動内容や会員選考における政府の介入が可能となり、学問の自由（憲法23条）に基づく独立性と自律性が大きく損なわれることになります。新薬学者集団は、今回の法案成立に断固抗議します。

日本学術会議に対する政府の介入は、2020年10月に当時の菅首相が、日本学術会議が推薦した新会員候補105人のうち6人の任命を明確な理由を示さないまま拒否したことに始まります。新薬学者集団は、これに対して「菅首相による日本学術会議人事への介入に反対します」

(2020年11月11日)を発表し、菅首相による6人の会員候補者の任命拒否を直ちに撤回するよう強く求めました。

また、2022年12月6日に内閣府が日本学術会議と意見交換を行うことなく、「日本学術会議の在り方についての方針」を公表しましたが、その際においても新薬学者集団は「緊急声明：日本学術会議の独立性を侵害する内閣府『日本学術会議の在り方についての方針』の撤回を求

目 次

□声明 日本学術会議を特殊法人化する法案の成立に断固抗議します	189
□福島 いま (その105) 佐藤政男	190
□医薬品等行政評価・監視委員会の活動内容 (その13-2) 里見佳子, 緒方信明, 野村充代, 寺岡章雄	193
□OTC 医薬品をめぐる動き (その5) 緒方信明, 里見佳子, 野村充代, 寺岡章雄	205

□エッセー “一人ぶつぶつ思うこと” (12) 工藤克己	213
□要介護3と要支援2の二人 (その14) 三原啓子	214
□玉枝の平和だよりから (35) 45年目の光州を訪れて 長瀬文雄	220
□2025年度第2回運営委員会報告	221